全国通運連盟理事長選考経過・選任理由

本法人の使命は、鉄道貨物利用運送事業の健全な発達を図り、もって公共の福祉に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、会長を補佐して公益に資する事業の企画立案に当るとともに、法人全体の業務の適切な遂行に向けて高度な見識と知見を踏まえて、専務理事や職員に対して的確な指導を行うとともに、国会、行政機関、企業、・団体等の渉外交渉や対外調整を行うことが求められる。

理事長の選任に当たっては、令和６年度通常総会において馬場﨑靖氏を理事に選任し、その後、理事の互選により理事長に選任したところである。

選任すべき理由は、国土交通省総合政策局物流政策課長として総合物流施策大綱の策定に携わったほか、平成２年１２月に施行された物流二法実施のための政省令の策定作業に携わるなど、通運事業を含む貨物利用運送事業及び貨物自動車運送事業に係る制度に精通していること、また、２０２４年（物流革新元年）において物流の中核的役割を担う通運事業を強力に推進していく情熱を持つこと、更に、日本政策投資銀行に出向していた際に、営業担当役員として日本貨物鉄道株式会社を担当していたことから、鉄道貨物輸送に造詣が深く、且つ同社との間に豊富な人脈を有するという余人をもって替えられない強味ももっていること等により、理事会において理事に相応しいと判断され、かつ、本法人の理事長として期待できるものと認められることによるものである。